

行頭での突き出し、行末でのぶら下げ

axf:hanging-punctuation の指定により行頭での突き出し、行末でのぶら下げを行うかどうかを指定します。axf:hanging-punctuation に none を設定すると行頭での突き出し、行末でのぶら下げを処理しません。start の設定では行頭での突き出しを処理します。force-end の設定では text-align="right" または text-align="justify" の指定があり、全角約物の位置が行末の場合に強制的にぶら下げで処理します。その他の設定はサンプル内にて説明します。突き出し、ぶら下げの対象となる約物はオンラインマニュアルの「[axf:hanging-punctuation](#)」をご参照ください。

none

「あいうえ
お、

start

「あいうえお、

force-end

「あいうえお、

first

段落の先頭行でのみ、start と同じ処理をします。

「あいうえお」
「かきく

allow-end

ぶら下げ対象文字が行末に位置した場合、行に収まればぶら下げず、収まらなければぶら下げられます。

あいうえお、
「かきくけこ、

last

段落末でのみ、force-end と同じぶら下げを処理します。

あいうえお
かきくけ
こ、さしす
せそたちつ、